



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members
(Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

(暫定版) 2024年7月10日掲載

説明会のイメージをご理解いただくため、準備中のものを掲載しています
この資料の目次への記載の有無にかかわらず、説明してほしいトピックなどがありましたら、[事前アンケートからご意見をお聞かせください](#)

東京大学における情報システムと コミュニケーションツール（英語で実施）

2024 Aセメスター utelecon 説明会

2024年9月13日（金）**実施予定**

utelecon プロジェクト

- 東京大学の情報システム・コミュニケーションツールの概要説明
 - utelecon プロジェクトでは、各セメスターの始期にあわせて教育研究活動・業務に利用する各システムの説明会を開催しています
 - 説明会を通じて、以下のことを知ることができます
 - 東京大学ではどのような情報システムを利用しなければならないか、どのような情報システムを利用することができるか
 - 情報システムの利用にあたってどのようなサポートを受けることができるか
-
- 今回は初めての試みとして説明会を英語で実施します
 - 以前から東京大学で情報システム・ツールを使っている方のための、最近の情報システム環境の変更点についてもフォローします

- Part I: 東京大学における情報システムの基礎
 - UTokyo Account, 情報セキュリティ, UTokyo Wi-Fi
- Part II: 東京大学での教育活動に利用する情報システム – UTASとUTOL
 - UTAS (学務システム) , UTOL (UTokyo LMS)
- Part III: 東京大学で利用可能なコミュニケーションツールとクラウドサービス
 - Zoom, Slack, Webexm Google, Microsoft
- 全体まとめ
- 質疑応答 ←

質問を**slido**でお寄せください

[このリンク](https://sli.do/)にアクセスするか、

<https://sli.do/> からアクセス

して以下のコードを入力

utelecon20240913



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members (Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

(暫定版) 2024年7月10日掲載
事前アンケートからご意見をお聞かせください


Part I: 東京大学における情報システムの基礎

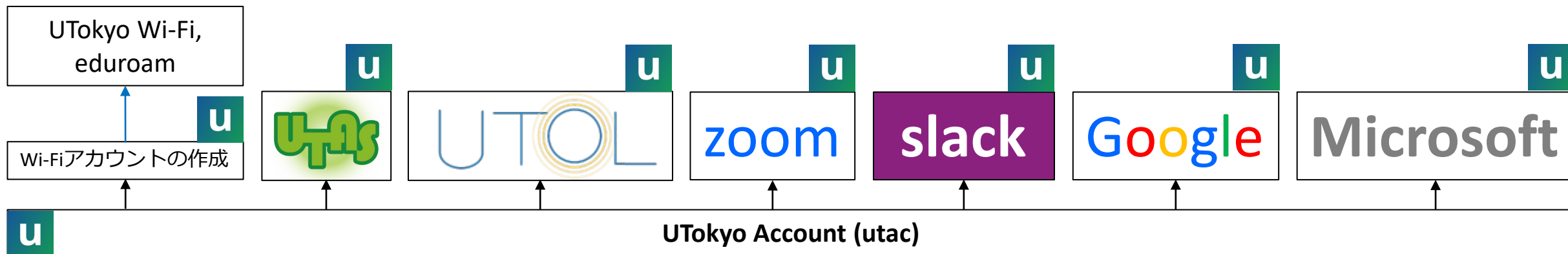
質問を**slido**でお寄せください

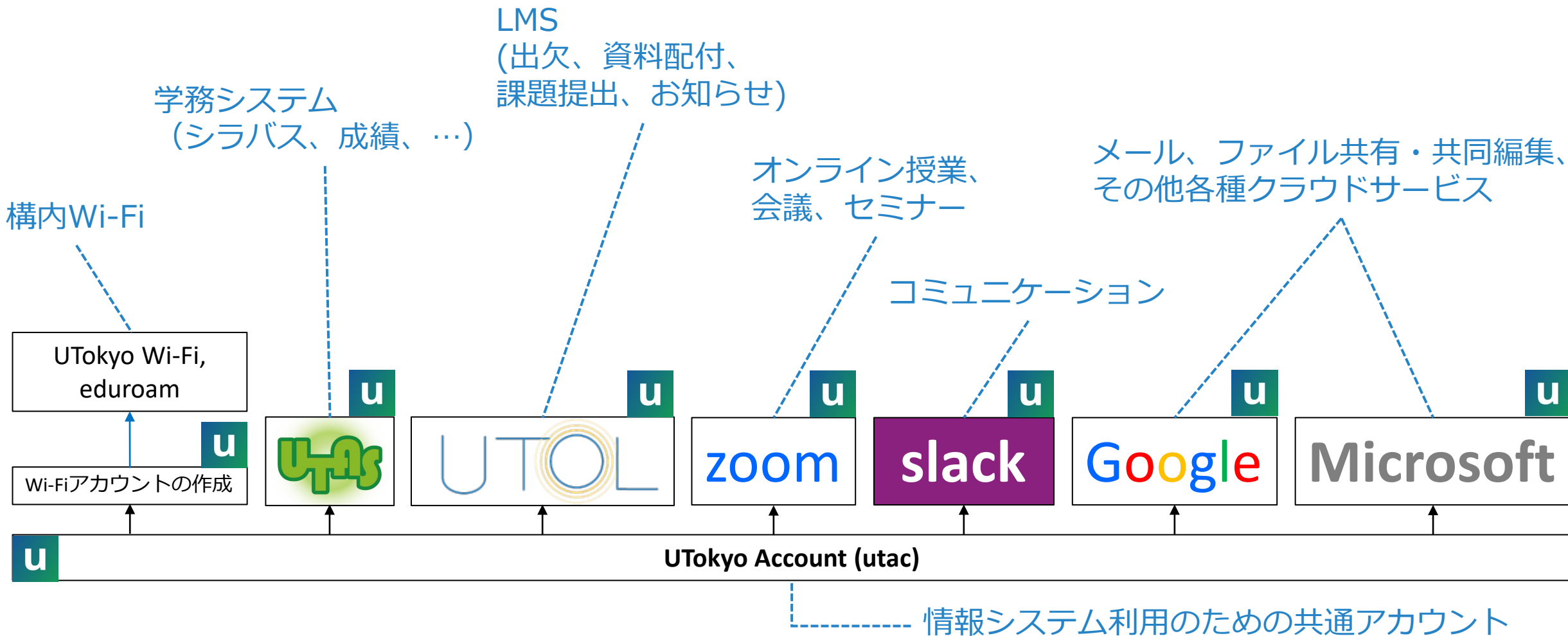
このリンクにアクセスするか、
<https://sli.do/> からアクセス
して以下のコードを入力

utelecon20240913

事前質問も歓迎します！

- 各ロゴからそれぞれのサインイン画面にアクセスできます
-  アイコンから各システムについてのuteleconの説明ページにアクセスできます





1. utelecon について
2. UTokyo Account について
 - UTokyo Account とは
 - 初期設定（特に多要素認証）について
3. 情報セキュリティ教育
4. UTokyo Wi-Fi について
 - キャンパス内で利用可能なWi-Fiネットワーク

- 情報システムの総合案内サイト@東京大学
<https://utelecon.adm.u-tokyo.ac.jp/>
- チャット、メール、オンライン通話にによるサポート窓口
- 教職員と学生の協働により運営されています
- 「[uteleconについて](#)」や「[活動理念と目標](#)」もご参照ください

困ったときの utelecon

- Google検索
 - 多くの場合、「utelecon」を組み合わせて検索すれば必要な情報が見つかる
- サポート窓口
 - チャット
 - オンライン通話
 - メールフォーム

utelecon zoom



U UTokyo Account (utac) とは？

- 東京大学で情報システムを利用するための共通のアカウント
 〴〵はじめに UTokyo Account ありき、
- 多くのシステムで共通のユーザ名・パスワードが利用できる
 シングルサインオン（SSO）を導入

あなたの UTokyo Account

xxxxxxxxxx@utac.u-tokyo.ac.jp

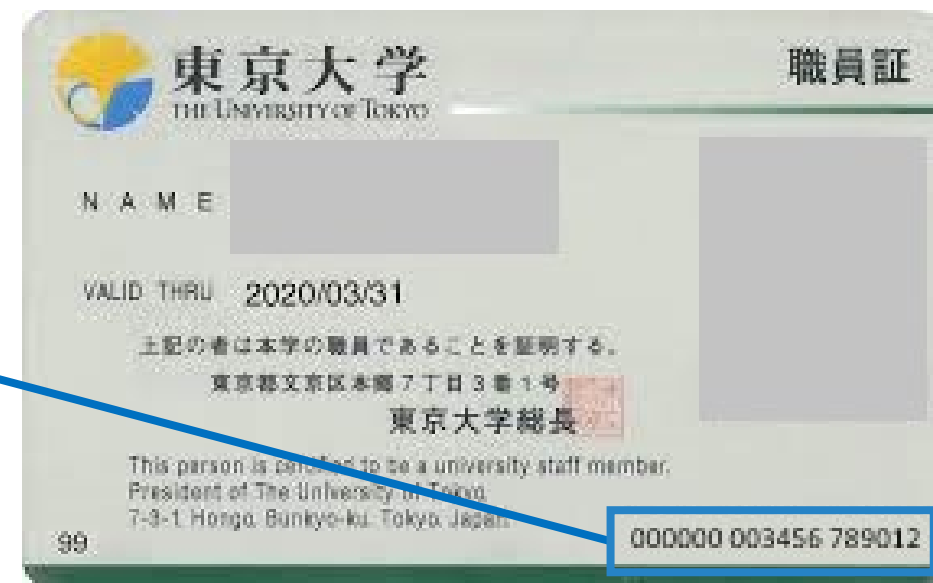
10桁の数字

- **職員証**（学生証） **記載**の10桁の数字
 - 右下に書かれた数字列の**右から10桁**

000000 003456 789012



UTokyo Account は
3456789012@utac.u-tokyo.ac.jp



- 「アカウント通知書」でも確認が可能

UTokyo Account は学内で色々な呼ばれ方をしています

- 「10桁」 「10桁のID」
 〰あなたの10桁のID、何番？〰
- 「共通ID」
 〰あなたの共通IDを教えてください〰
- 「utac」 ユータック または ユーティーエーシー
 公式な略称だが、あまり広くは使われていない……

UTokyo Account を使うための準備


1. UTokyo Account（10桁の数字）と初期パスワードを入手する
 - ・ 所属する部局の人事担当者からアカウント通知書を受け取る
 - ・ （学生の場合は所属する学部・研究科等の教務担当者から配付）
2. パスワードを変更する.
 - ・ 初期パスワードのままでは各システムを利用することができない
 - ・ [UTokyo Account 利用者メニュー](#)にアクセスしパスワードを変更
3. [多要素認証](#)を設定
 - ・ これですべての情報システムが利用できるようになる

utelecon utokyo account



“@utac.u-tokyo.ac.jp”
をつけない10桁の数字のみ

初期パスワードでログイン

LDAP Manager  User Profile Maintenance

UTokyo Account User Menu

English ▼

10 digit user id

Password

Login

多要素認証 (MFA) とは？



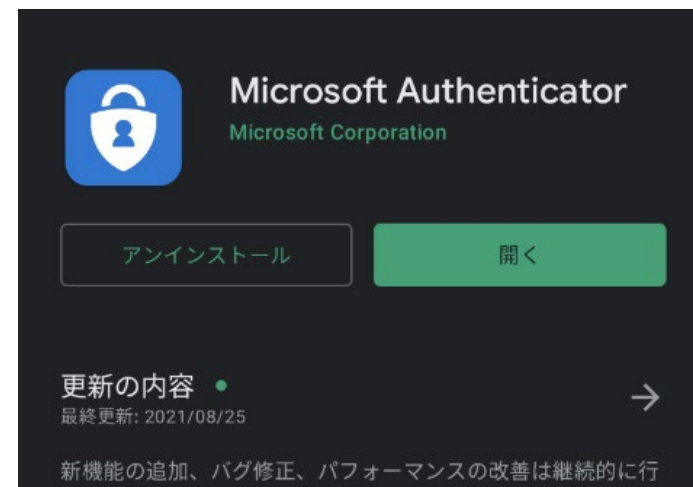
- 一般に、正当なユーザーだけが知っている（持っている）はずの複数の情報を確認することでサインインを許可すること
 - パスワード、電話、スマートフォン、専用デバイス、生体認証など
- パターン 1 : パスワードとその他の何か
 - **パスワードとスマートフォンアプリ** など
- パターン 2 : パスワードレス認証
 - **スマートフォンアプリと生体認証、専用デバイスと生体認証** など

なぜ多要素認証（MFA）が必要？

- 多要素認証を設定することで、パスワードのみの場合と比べて**格段に安全に**アカウントを守ることができる
 - 特に標的型攻撃メールやフィッシング(*)に対して強固になる
- (*) メールに埋め込んだリンクを受信者にクリックさせ、攻撃者のウェブサイトに誘導して個人情報を入力させる攻撃手法.
- シングルサインオンで複数のアカウントがひとつに統合され、そのアカウントを**強固に守る**必要性が高まっている
 - 多要素認証は**安全性**と**利便性**を両立させるための手段

それって面倒では？

- 方法によりますが、スマートフォンの認証アプリ（Microsoft Authenticator）を使う方法はそれほど面倒ではありません
 - [Android](#) (Google Play Store)
 - [iOS](#) (App Store)
- スマートフォンを常に持ち歩く人であれば、**スマートフォンを開く + α だけの手間**で済みます



様々な認証手段（パスワードとその他の何か）

- Microsoft Authenticator (**推奨**)
 - スマートフォンアプリを起動して 2 桁の数字を入力
- ショートメッセージ (SMS)
 - SMSで送られてくる 6 桁の数字を入力
- 音声通話 (携帯電話, 固定電話)
 - 電話を受けて「#」キーを押すだけ
 - スマートフォンを持っていない場合、意外と**おすすめ**
- Google Authentication System
 - スマートフォンアプリを開いて 6 桁の数字を入力

utelecon の初期設定手順案内ページ

- 以下の**すべて**を完了させてください
 - 手順1-3：本人確認方法を選び、設定する（アプリ？ SMS？ 電話？）
 - 手順4：**多要素認証の利用を申請する**
 - 最大で**40分**待つ
 - システムを利用する直前ではなく、あらかじめ時間に余裕を持って設定しておきましょう
- 多くの方が手順1-3のあと**手順4を忘れてしまいます**
 - すべての手順が完了していないと、多要素認証の設定が必須のサービス（UTokyo Slackなど）を利用しようとした際にエラーメッセージが表示されてしまいます
- **案内ページに従い、すべての手順を完了してください**

多要素認証についてさらに詳しく

- 多要素認証に関するその他の話題
 - **パスワードレス認証（強く推奨）**
 - スマートフォンを買い替えたとき
 - スマートフォンを持っていない場合
 - 海外出張に行くとき
 - 携帯電話会社の通信障害のとき
- 詳しい情報は [utelecon](#) を参照してください
- 上手くいかないときは[サポート窓口](#)が利用できます



多要素認証の設定は必須です

- UTokyo Portal で「多要素認証100%」を検索
 - 「情報セキュリティ対策での多要素認証の必要性」
(東京大学CISO補佐 情報基盤センター 中山雅哉先生)
 - 部局ごとの多要素認証の設定率を公表しています
- 次のサービスは多要素認証を設定していないと利用できません
 - UTokyo Wi-Fi
 - UTokyo Slack
 - UTokyo VPN
- 多要素認証を設定するか上記アプリを使わないかの**どちらかを選ぶということではありません**

- 簡単な e ラーニングと確認テスト（3 択の問題が10問）
- 次のサービスはテストに合格していないと利用できません
 - UTokyo Wi-Fi
 - UTokyo Slack
 - UTokyo VPN
- 情報セキュリティ教育を受けないか上記アプリを使わないかの
どちらかを選ぶということではありません

東京大学 情報セキュリティ教育



で検索するか、[情報セキュリティポータルサイトへのリンク](#)からアクセス

UTokyo Wi-Fi


キャンパス内のほとんどの場所で利用できる構内Wi-Fiサービス

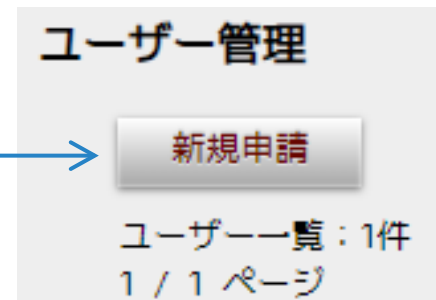
- Utokyo Wi-Fi アカウントを発行することで利用可能
- アカウントは年に 1 回の再発行が必要
- 同じアカウントで eduroam にも接続可能

utelecon wi-fi



UTokyo Wi-Fi アカウントの発行

- [UTokyo Wi-Fi アカウントメニュー](#)にアクセス
 - 「新規申請」ボタンを押す 
 - Wi-Fi 用のユーザー名とパスワードが書かれたメールが届く
 - メールは[ECCSクラウドメール](#)と職員名簿に登録した学内メールアドレスに届きます
 - ユーザー名: u24xxxxxx@wifi.u-tokyo.ac.jp
西暦下 2 桁で始まる 8 桁の数字
- ※ メールアドレスではありません



- ネットワーク名 (SSID) : **0000UTokyo**
- セキュリティ : WPA2 Enterprise
 - メールで通知されたユーザー名とパスワードで接続できます
- 接続方法の詳細は機種や型番によって異なりますので、
詳細は [utelecon](#) を参照してください
 - Windows, Mac, Android, iPhone, iPad, など

utelecon wi-fi



eduroam は大学や研究機関における国際的な相互利用が可能な無線LANサービスです

- ネットワーク名（SSID） : **eduroam**
 - UTokyo Wi-Fi (0000UTokyo) と同じユーザー名、パスワード、設定で接続できます
- 東京大学だけでなく、多くの（ほとんどすべての）大学や高等教育機関のキャンパスで利用できます
- 東京大学のキャンパス内で利用していても、学内ネットワーク限定のサービスにはアクセスできません
 - 学外ネットワーク扱いになります

結局、何をすればいいの？

1. UTokyo Account 利用者メニューにアクセスして、**パスワードを変更**する
 - ・アカウントと初期パスワードは「アカウント通知書」に書かれています
2. **多要素認証**の設定を完了する
3. **情報セキュリティ教育**を受け、確認テストに合格する
4. **UTokyo Wi-Fi** アカウントを発行し、Wi-Fiに接続してみる

すみやかに多要素認証の設定まで済ませ、安心・快適に各システムをお使いください



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members
(Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

(暫定版) 2024年7月10日掲載

事前アンケートからご意見をお聞かせください

Part II: 東京大学での 教育活動に利用するシステム – UTALとUTOL

質問をslidoでお寄せください

このリンクにアクセスするか、
<https://sli.do/> からアクセス
して以下のコードを入力

utelecon20240913

事前質問も歓迎します！

本パートではUTASとUTOLを紹介します

東京大学で授業を始める前に，次の3つのシステムに慣れておくことをおすすめします

- **UTAS** (**UT**okyo **A**cademic Affairs **S**ystem) … 学務システム

- シラバスの登録や成績の報告に利用
- 大学として公式に記録すべきこれらの情報を取り扱う

- **UTOL** (**UT**okyo **L**MS) … 学修管理システム

- お知らせの掲出、資料の配付、出欠の記録、課題の受付に利用
- 授業期間中の教員と学生の情報交換を支援する

- **Zoom** … オンライン会議ツール

- 東京大学で最も広く利用されているオンライン会議ツール

→ **Part III**

より詳しい内容は **utelecon** で確認できます

The screenshot shows the utelecon website interface. The header includes the utelecon logo, the text '情報システムの総合案内サイト @ 東京大学', a Google search bar, and links for TOP, About, and English. The main navigation bar contains links for 'まずはここから', '東京大学のシステム', 'オンラインの活用', '各種案内・イベント等', and 'サポート'. The 'サポート' link is highlighted with a red dashed box. A dropdown menu is open under 'サポート', listing various services: UTokyo Account, UTAS, UTOL (UTokyo LMS), UTokyo Wi-Fi, Zoom, Webex, ECCSクラウドメール (Google Workspace), UTokyo Microsoft License, UTokyo Slack, UTokyo VPN, and a '一覧' (List) link. The 'UTAS' and 'UTOL (UTokyo LMS)' links are highlighted with a red solid box. On the left side, there are sections for 'まずはここから' (First, from here), 'サポート窓口' (Support window), and 'ピックアップ' (Pickup). The bottom of the page features a footer with '上に戻る' (Back to top), 'フィードバック' (Feedback), and 'サポート窓口' (Support window) links, with the latter highlighted by a red dashed box.

utelecon
情報システムの総合案内サイト @ 東京大学

Google 提供

TOP | About | English

まずはここから ▾ 東京大学のシステム ▾ オンラインの活用 ▾ 各種案内・イベント等 ▾ サポート ▾

UTokyo Account

UTAS

UTOL (UTokyo LMS)

UTokyo Wi-Fi

Zoom

Webex

ECCSクラウドメール (Google Workspace)

UTokyo Microsoft License

UTokyo Slack

UTokyo VPN

一覧

まずはここから

サポート窓口

ピックアップ

東京大学で初めてのITツールのための説明会(2024/03/11)

東京大学でITツールをもっと活かすための説明会(2024/03/15)

上に戻る

フィードバック

サポート窓口

オンライン授業でなくても、
多くに共通して各システムを
使うことになります。

- 授業開始前

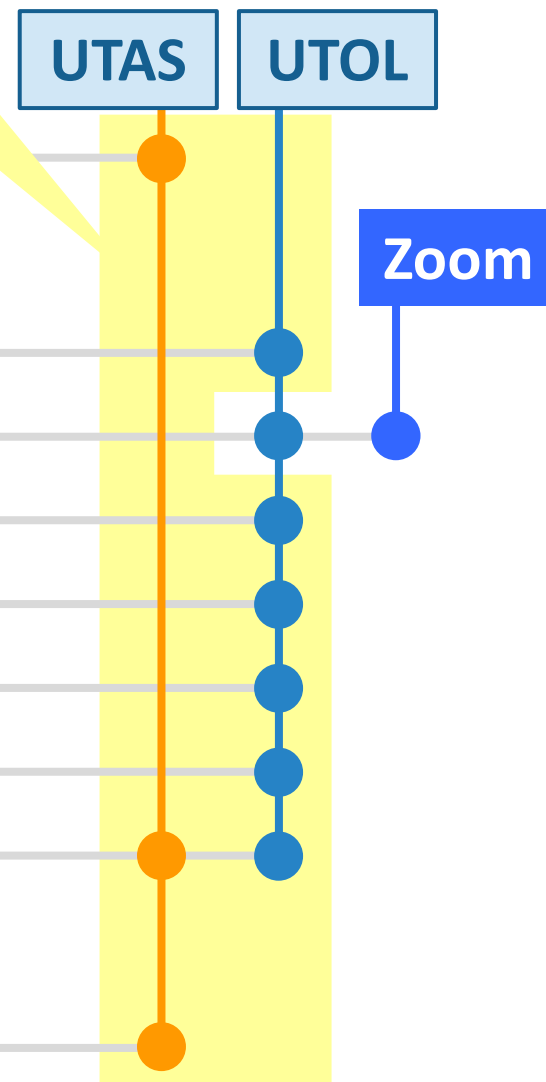
- シラバスの登録

- 授業期間中

- 授業時間外の学生とのコミュニケーション
 - オンライン会議の設定と会議情報の学生への周知
 - 資料の配付
 - 出欠の確認
 - 課題の設定、提出受付と評価
 - オンラインテスト
 - 休講と補講の設定と学生への周知

- 授業期間後

- 成績の報告





UTAS

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>



UTOL

<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

- ログイン画面で「English」をクリックすると、言語を切り替えることができます。
- UTokyo Account にサインインしている場合、ログインボタンを押すだけでシステムに入ることができます。
- サインインしていない場合、UTokyo Account 認証を求められます。



UTAS

<https://utas.adm.u-tokyo.ac.jp/campusweb/>



UTOL

<https://utol.ecc.u-tokyo.ac.jp/>

これらのURLをブラウザのブックマークに登録しましょう

以降のこのパートの説明は、これらをブックマークに登録し、
UTokyo Account にサインインした状態でおこないます



UTASとUTOLの使い方

(準備中)

- 東京大学では、2020年の完全オンライン化以降、授業での情報システムやコミュニケーションツールの利用が急増
 - その後、対面授業への回帰がかなり進んでいるが、情報システムやコミュニケーションツールの活用は2019年以前と比べて大幅に増加
- 教室での情報システム利用のための環境整備も進んだ
 - Wi-Fiが教室に整備され、学生は自分のノートPCやデバイスを授業に持ち込むようになっている

対面授業でもオンライン授業でも、情報システムを有効に活用していきましょう！



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members
(Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

(暫定版) 2024年7月10日掲載

事前アンケートからご意見をお聞かせください

Part III: 東京大学で利用可能な コミュニケーションツールとクラウドサービス

質問を**slido**でお寄せください

このリンクにアクセスするか、
<https://sli.do/> からアクセス
して以下のコードを入力

utelecon20240913

事前質問も歓迎します！

東京大学の構成員に提供されているライセンス

- 利用できるコミュニケーションツールを紹介

zoom

webex

UTokyo Slack

ECCS
(Google)

Microsoft

- これらを活用するコツも紹介

(準備中)



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members (Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

(暫定版) 2024年7月10日掲載
事前アンケートからご意見をお聞かせください

質疑応答

質問を**slido**でお寄せください

このリンクにアクセスするか、
<https://sli.do/> からアクセス
して以下のコードを入力

utelecon20240913

事前質問も歓迎します！



Information Session on ICT Systems and Tools for UTokyo Members (Conducted in English)

説明会資料日本語訳版

(暫定版) 2024年7月10日掲載
事前アンケートからご意見をお聞かせください

ご清聴ありがとうございました

説明資料は utelecon に掲載いたします

事後アンケートへのご協力をよろしくお願いいたします